

新聞部

2年ぶり5度目の朝日新聞社賞受賞

多彩な特集や活動で高評価を受ける



▲表彰式で朝日新聞社賞の楯を受け取る部長の小杉さん

1月31日に第47回全国高校新聞コンクールの入賞校が発表され、本校新聞部が発行した「彦根東高校新聞」が2年ぶり5度目となる朝日新聞社賞に選ばれた。これにより3月5日に朝日新聞社東京本社読者ホールで行われた表彰式に、本校新聞部から部長の小杉菜々伽さん（2ー7）、副部長の河野萌音さん（2ー7）、編集長の藤田雅大君（2ー6）が参加した。表彰式の前には朝日新聞社東京本社の見学が行われ、参加者は紙面を編集している様子や完成した紙面を印刷する輪転機などを見学した。

部長の小杉さんは受賞が決まったときの心境を「先輩方がこのコンクールで続けて上位に入賞してこられたので、自分たちも続かなければというプレッシャーもあった。受賞が決まったときにはとても安心した」と打ち明けた。ま

夏の全国高等学校野球選手権大会に出場した本校野球部について取り上げた「赤鬼の夏」などの多彩な内容や特集が高評価を受けた。また「キマグレ」の発行回数多さや日々の活動についても評価された。

評価された1年間の活動について「この1年間で取り上げた内容は多くて忙しかったが、その分やりがいもあった。たくさんの方々との協力があつたからこそ活動が成立したと思っている」と明かした。

編集長の藤田君は「朝日新聞本社の社内を見学できたのは良い経験になった。一年間、文部科学大臣賞を目標の一つとして新聞を作ってきたが、後輩には大人の評価を気にするよりも、伸び伸びとやりたいことをやってほしい。他校の新聞部とも交流できたので、これからの新聞作りの参考にしたい」と振り返った。



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

今回、審査の対象となった新聞は、平成28年11月1日から平成29年10月31日の1年間に発行された新聞である。新聞部はこの期間にタブロイド型の本紙を11号、速報紙「キマグレ」を245号発行した。受賞にあたって、東日本大震災発生から現在に至るまでの福島島の現状を取り上げ続けている特集「福島をつなぐ」や、昨



▲本校野球部の夏の甲子園出場を取り上げた紙面が講評で高く評価された。